

1月5日(火)→2月28日(日)

[開館時間] 9:30~17:30(入館は17:00まで)

月曜日は休館 ※但し月曜日が祝日・振替休日の場合は開館し、翌日火曜日が休館。

北九州市立美術館本館  
Kitakyushu Municipal Museum of Art

・会場構成の都合により、本リストの掲載順と展示順は必ずしも一致しません。

## 第1章 武者絵のはじまり・豪傑・合戦の図

| No. | 絵師名   | 作品名  | 判型・形態・技法 | 年代                   | 版元      |
|-----|-------|--|----------|----------------------|---------|
| 1   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 九紋龍史進 跳澗虎陳達<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一個 九紋龍史進 跳澗虎陳達                                 | 大判錦絵     | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 2   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 花和尚魯知深初名魯達<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一人 花和尚魯知深初名魯達                                   | 大判錦絵     | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 3   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 黒旋風李一名李鉄牛<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一個 黒旋風李一名李鉄牛                                     | 大判錦絵     | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 4   | 歌川 国芳 | すいでんごうけつひやくはちにんのひとり 清河景之産武松<br>水滸伝豪傑百八人之一個 清河景之産武松   | 大判錦絵     | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 5   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 浪裡白跳張順<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一人 浪裡白跳張順   | 大判錦絵     | 文政11-12年(1828-29)頃   | 加賀屋吉右衛門 |
| 6   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 短冥次郎阮小吾<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一人 短冥次郎阮小吾   | 大判錦絵     | 文政11-12年(1828-29)頃   | 加賀屋吉右衛門 |
| 7   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 短命治郎阮小五<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一個 短命治郎阮小五   | 大判錦絵     | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 8   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのいつこ 赤髮鬼劉唐<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一個 赤髮鬼劉唐<br>玉麒麟盧俊義 没遮欄穆弘 撲天鵬李応<br>玉麒麟盧俊義 没遮欄穆弘 撲天鵬李応 | 大判錦絵三枚続  | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 9   | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのひとり 智多星呉用<br>通俗水滸伝豪傑百八人之一個 智多星呉用   | 大判錦絵     | 文政10年(1827)頃         | 加賀屋吉右衛門 |
| 10  | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのうち 鬼臉兒杜興<br>通俗水滸伝豪傑百八人之内 鬼臉兒杜興   | 中判錦絵     | 嘉永初期(1848-50)頃       | 山本平吉    |
| 11  | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのうち 母大虫顧太嫂<br>通俗水滸伝豪傑百八人之内 母大虫顧太嫂   | 中判錦絵     | 弘化3-嘉永元年(1846-1848)頃 | 山本平吉    |
| 12  | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのうち 白花蛇楊春<br>通俗水滸伝豪傑百八人之内 白花蛇楊春   | 中判錦絵     | 弘化3-嘉永元年(1846-1848)頃 | 山本平吉    |
| 13  | 歌川 国芳 | つうぞくすいでんごうけつひやくはちにんのうち 船火見張横<br>通俗水滸伝豪傑百八人之内 船火見張横   | 中判錦絵     | 嘉永初期(1848-50)頃       | 山本平吉    |



Kuniyoshi

|    |       |   |           |                  |         |
|----|-------|---|-----------|------------------|---------|
| 14 | 歌川 国芳 | すいでんごうけつひやくはちにん てんこうせいさんじゅうろくいん ちまつせいしちじゅうにいん ら<br>水滸伝豪傑百八人 天罡星三十六員 地殺星七十二員 ら | 大判錦絵十二枚連作 | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 大黒屋平吉   |
| 15 | 歌川 国芳 | ほんちようすいでんごうけつはっぴやくにんのひとり てんがんいそびようえ やしやあらし<br>本朝水滸伝豪傑八百人一個 天眼礮兵衛 夜叉嵐          | 大判錦絵      | 天保2年(1831)頃      | 加賀屋吉右衛門 |
| 16 | 歌川 国芳 | ほんちようすいでんごうけつはっぴやくにんのひとり おがたしゅうまひろゆき<br>本朝水滸伝豪傑八百人一個 尾形周馬寛行                   | 大判錦絵      | 天保2年(1831)頃      | 加賀屋吉右衛門 |
| 17 | 歌川 国芳 | ほんちようすいでんごうけつはっぴやくにんのひとり かしわでのほのし<br>本朝水滸伝剛勇八百人之一個 膳臣巴提使                      | 大判錦絵      | 天保元-3年(1830-32)頃 | 加賀屋吉右衛門 |
| 18 | 歌川 国芳 | ほんちようすいでんごうけつはっぴやくにんのひとり かずきのすけひろつね<br>本朝水滸伝豪傑八百人ノ一個 上総助廣常                    | 大判錦絵      | 天保元-3年(1830-32)頃 | 加賀屋吉右衛門 |
| 19 | 歌川 国芳 | たいへいきえいゆうでん おりおもすけやすはる<br>太平記英勇傳 織尾茂助安春                                       | 大判錦絵      | 嘉永元年(1848)       | 版元未詳    |

## 第2章 ヒーローの妖怪退治・怨霊・幽霊

|    |       |   |          |                   |         |
|----|-------|---|----------|-------------------|---------|
| 20 | 歌川 国芳 | ひぐちじろう<br>樋口治郎  | 大判錦絵     | 文政9-10年(1826-27)頃 | 蔦屋吉蔵    |
| 21 | 歌川 国芳 | はんのうえだんじようのじようあらかげ<br>半上弾正ノ忠新景  | 大判錦絵     | 天保(1830-44)頃      | 川口屋長蔵   |
| 22 | 歌川 国芳 | ぬのびきのたきあくげんたなんばをうつ<br>布引ノ瀧恵源太打難波  | 大判錦絵     | 天保3年(1832)頃       | 西村屋与八   |
| 23 | 歌川 国芳 | けやむらろくすけ かっぱたいじ<br>毛谷村六助 カツパ退治  | 大判錦絵     | 天保(1830-44)頃      | 蔦屋吉蔵    |
| 24 | 歌川 国芳 | ふちべいがのかみおおとうのみやをうつ<br>淵部伊賀守討大塔宮   | 大判錦絵     | 制作年未詳             | 西村屋与八   |
| 25 | 歌川 国芳 | さかたかいどうまる<br>坂田怪童丸  | 大判錦絵     | 天保7年(1836)頃       | 加賀屋吉右衛門 |
| 26 | 歌川 国芳 | しじょうなわてにてなんけのえいゆうたいてきひきうけておおいにそうせんしてぼつぐんのこうみょうをあらわすのず<br>四條繩手にて楠家の英雄大敵を引請大に争戦して拔群の功名をあらはす乃図 | 大判錦絵六枚続  | 嘉永4年(1851)        | 相模屋藤吉   |
| 27 | 歌川 国芳 | かわなかじまひやくゆうしょうたかいのうち ゆうしょうながおえちぜんのかみまさか<br>川中島百勇将戦之内 勇将長尾越前守政景                              | 大判錦絵     | 弘化元-4年(1844-47)頃  | 上総屋岩蔵   |
| 28 | 歌川 国芳 | かわなかじまひやくゆうしょうたかいのうち たけだいなしろうかつより<br>川中島百勇将戦之内 武田伊奈四郎勝頼                                     | 大判錦絵     | 弘化元-4年(1844-47)頃  | 上総屋岩蔵   |
| 29 | 歌川 国芳 | かわなかじまがっせん<br>川中島合戦   | 大判錦絵三枚続  | 天保-弘化期(1843-47)頃  | 上州屋金蔵   |
| 30 | 歌川 国芳 | かわなかじまおおがっせん<br>川中島大合戦  | 大判錦絵三枚続  | 安政元年(1854)頃       | 山本平吉    |
| 31 | 歌川 国芳 | たけだしんげんすわよりしげのじんちゆうをうちくずす<br>武田信玄諏訪頼重の陣中を打くづす図  | 大判錦絵三枚続  | 制作年未詳             | 辻岡屋文助   |
| 32 | 歌川 国芳 | うえすぎだんじようだいひつてるとらにゆうどうけんしん<br>上杉弾正大弼輝虎入道謙信  | 大判錦絵竪二枚続 | 天保-弘化期(1843-47)頃  | 萬屋重兵衛   |
| 33 | 歌川 国芳 | しゆめのすけさかたのきんとき ゆげいのじようすいさだみつ たきぐちのうどねりげんじつなとようかい<br>主馬佐酒田公時 靱負尉碓井貞光 瀧口内舎人源次綱と妖怪             | 大判錦絵三枚続  | 文久元年(1861)        | 山口屋藤兵衛  |
| 34 | 歌川 国芳 | おおえやましゆてんどうじ<br>大江山酒吞童子   | 大判錦絵三枚続  | 嘉永4年(1851)        | 天津      |
| 35 | 歌川 国芳 | そうまのふるだいら<br>相馬の古内裏   | 大判錦絵三枚続  | 弘化2-3年(1845-46)頃  | 八幡屋作次郎  |

|                 |       |  |         |                   |         |
|-----------------|-------|--|---------|-------------------|---------|
| 36              | 歌川 国芳 | このえいんにけちようあらわれる<br>近衛院に怪鳥あらわれる   | 大判錦絵三枚続 | 天保14年(1843)       | 山城屋新六   |
| 37              | 歌川 国芳 | げんざんみよりまさめえたいのず<br>源三位頼政鶴退治の図  | 大判錦絵三枚続 | 文政9-10年(1826-27)頃 | 山本平吉    |
| 38              | 歌川 国芳 | さぬきのいんけんぞくをしてためともをすくうず<br>讀政院眷属をして為朝をすくふ図  | 大判錦絵三枚続 | 嘉永4年(1851)        | 住吉屋政五郎  |
| 39              | 歌川 国芳 | くりからだにがつせん<br>俱利伽羅谷合戦  | 大判錦絵三枚続 | 嘉永6年(1853)頃       | 山口屋藤兵衛  |
| 40              | 歌川 国芳 | きよもりこゆうどうめひきのたきゆうらん あくげんたよしひらのれいなんばじろうをうつ<br>清盛入道布引瀧遊覧 悪源太義平霊討難波次郎   | 大判錦絵三枚続 | 天保元年(1830)頃       | 伊勢屋三次郎か |
| 41              | 歌川 国芳 | わしのおさぶろういちのたにひよどりごえのあんないしやとなるず<br>鷺ノ尾三郎一の谷鶴越の案内者となる圖   | 大判錦絵三枚続 | 制作年未詳             | 丸屋清次郎   |
| 42              | 歌川 国芳 | だいまつのうらへいけのぼうれい<br>大物之浦平家の亡霊   | 大判錦絵三枚続 | 嘉永2-4年(1849-51)頃  | 遠州屋彦兵衛  |
| 43              | 歌川 国芳 | ひやくにんいっしゆのうち だいなごんつねのぶ<br>百人一首之内 大納言経信   | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)頃       | エヒ子     |
| 44              | 歌川 国芳 | ひやくにんいっしゆのうち しゆとくいん<br>百人一首之内 崇徳院  | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)頃       | エヒ子     |
| 45              | 歌川 国芳 | おぐらなぞらえひやくにんいっしゆ おおなかとみのよしおのぶのあそん かみやに えもん<br>小倉擬百人一首 大中臣能宣朝臣 神谷仁右工門   | 大判錦絵    | 天保(1830-44)頃      | 伊場屋仙三郎  |
| 46              | 歌川 国芳 | とうかいどうごじゅうさんつい くわな ふなのりとくぞうのでん<br>東海道五十三對 桑名 船のり徳藏の傳   | 大判錦絵    | 弘化3年(1846)        | 小島屋重兵衛  |
| 47              | 歌川 国芳 | きそかいどうろくじゅうきゅうつぎのうち おいわけ おいわたくえつ<br>木曾街道六十九次之内 追分 おいわ宅悦  | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)        | 高田屋竹蔵   |
| 48              | 歌川 国芳 | きそかいどうろくじゅうきゅうつぎのうち ほそくて ほりこしだいりょう<br>木曾街道六十九次之内 細久手 堀越大領  | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)        | 八幡屋作次郎  |
| 49              | 歌川 国芳 | きそかいどうろくじゅうきゅうつぎのうち うぬま よえもん によぼうかさね<br>木曾街道六十九次之内 鶴沼 与右工門 女房累   | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)        | 上総屋岩蔵   |
| 50              | 歌川 国芳 | むかしばなしのたわむれ ねこまたとしをへてふるでらにかいをなすず<br>昔ばなしの戯 猫又年を遍古寺に怪をなす図   | 大判錦絵三枚続 | 弘化4年(1847)        | 若宇      |
| 51              | 歌川 国芳 | ひがしやまさくらざうし おりこしだいりょうまさとも(よんだいめぼんどうひこさぶろう)<br>東山桜荘子 織越大領政知(四代目坂東彦三郎)<br>あさくらとうごぼうれい(よんだいめいちかわこだんじ)<br>浅倉当吾亡霊(四代目市川小团次) | 大判錦絵三枚続 | 嘉永4年(1851)        | 版元未詳    |
| 52              | 歌川 国芳 | あさくらあごぼうれい(よんだいめいちかわこだんじ) おりこしだいりょうまさともち(よんだいめぼんどうひこさぶろう)<br>浅倉当吾亡霊(四代目市川小团次) 織越大領政知(四代目坂東彦三郎)                         | 大判錦絵二枚続 | 嘉永4年(1851)        | 住吉屋政五郎  |
| 53              | 歌川 国芳 | あさじがはらひとつやのず<br>浅茅原一ツ家の図   | 大判錦絵三枚続 | 安政2年(1855)        | 山口屋藤兵衛  |
| 54              | 歌川 国芳 | たけさわとうじ こまのばけもの<br>竹沢藤次 独楽の化物  | 大判錦絵    | 弘化元年(1844)        | 具足屋喜兵衛  |
| 55              | 歌川 国芳 | きゅうひのきつね せつしようせき<br>九尾狐 殺生石  | 大判錦絵    | 制作年未詳             | 具足屋嘉兵衛  |
| 第3章 ダンディ 役者と伊達男 |       |  |         |                   |         |
| 56              | 歌川 国芳 | きいちほうげんざんりやくのまき きいち(さんだいめなかもらうたえもん) うしわか(さんだいめのおえはいこう)<br>鬼一法眼三略巻 鬼一(三代目中村歌右衛門) 牛若(三代目尾上梅幸)                            | 大判錦絵二枚続 | 文化12年(1815)       | 山本平吉    |

|                             |       |   |             |                     |        |
|-----------------------------|-------|---|-------------|---------------------|--------|
| 57                          | 歌川 国芳 | にだるまのいちじく<br>似達磨の一軸   | 大判錦絵        | 嘉永元年(1848)頃         | 伊場屋仙三郎 |
| 58                          | 歌川 国芳 | くによしもようしょうふだつきげんきんおとこ ばんずいちょうべえ<br>国芳もやう正札附現金男 幡随長兵衛  | 大判錦絵        | 弘化元-2年(1844-45)頃    | 伊場屋久兵衛 |
| 59                          | 歌川 国芳 | くによしもようしょうふだつきげんきんおとこ だんしちくろべえ<br>国芳模様正札附現金男 団七九郎兵衛   | 大判錦絵        | 弘化元-2年(1844-45)頃    | 伊場屋久兵衛 |
| 60                          | 歌川 国芳 | くによしもようしょうふだつきげんきんおとこ ごしゃくそめごろう<br>国芳模様正札附現金男 五尺染五郎   | 大判錦絵        | 弘化元-2年(1844-45)頃    | 伊場屋久兵衛 |
| 61                          | 歌川 国芳 | くによしもようしょうふだつきげんきんおとこ てらにしかんしん<br>国芳模様正札附現金男 寺西関心   | 大判錦絵        | 弘化元-2年(1844-45)頃    | 伊場屋久兵衛 |
| 62                          | 歌川 国芳 | しらぬいものがたり あおやぎはるのすけ(しよだいばんどうしゅうか) ゆきおかふゆじろう(しよだいばんどうたけさぶろう) おおとも<br>しらぬいひ譚 青柳春之助(初代坂東しゅうか) 雪岡冬次郎(初代坂東竹三郎)<br>おさかべむつら(よだいめいばんどうひこさぶろう) かげざわなつのじょう(ごだいめいちかわだんのすけ)<br>大友刑部宗連(四代目坂東彦三郎) 陸沢夏之丞(五代目市川團之助) | 大判錦絵三枚続     | 嘉永6年(1853)          | 三河屋喜兵衛 |
| 63                          | 歌川 国芳 | およぼゆうてつながかおみせ はかまだれやすすけ(にだいになかむらしかん) ひらいやすまさ(にだいにせききんじゅうろう)<br>鈍業綱顔鏡 袴垂保輔(二代目中村芝翫) 平井保昌(二代目関三十郎)<br>かつらぎやまくものせい(にだいにいわいくめさぶろう)<br>葛城山蜘蛛の精(二代目岩井桑三郎)   | 大判錦絵三枚続     | 天保2年(1831)頃         | 和泉屋市兵衛 |
| 64                          | 歌川 国芳 | かなでほんちようちんぐら にだんめ ももいわかきのすけ(はちだいにいちかわだんじゅうろう) きんだん<br>仮名手本挑燈蔵 二段目 桃井若狭之助(八代目市川團十郎)<br>め おかる(しよだいばんどうしゅうか)<br>三段目 お軽(初代坂東しゅうか)   | 大判錦絵二枚      | 嘉永5年(1852)頃         | 三河屋喜兵衛 |
| 第4章 洒落とユーモア 擬人パロディ(猫・狐・狸など) |       |   |             |                     |        |
| 65                          | 歌川 国芳 | みかけハコハゐがとんだいゝ人だ   | 大判錦絵        | 弘化4年(1847)頃         | 藤岡屋彦太郎 |
| 66                          | 歌川 国芳 | 人をばかにした人だ   | 大判錦絵        | 弘化4年(1847)頃         | 大和屋久兵衛 |
| 67                          | 歌川 国芳 | 人かたまつて人になる  | 大判錦絵        | 弘化4年(1847)頃         | 大和屋久兵衛 |
| 68                          | 歌川 国芳 | 年が寄っても若い人だ  | 大判錦絵        | 弘化4-嘉永5年(1847-52)頃  | 伊場屋仙三郎 |
| 69                          | 歌川 国芳 | かいうんしゅつせがったいしちふくじん<br>開運出世合躰七福神   | 大判錦絵        | 天保14-弘化4年(1843-47)頃 | 藤岡屋彦太郎 |
| 70                          | 歌川 国芳 | りょうめんそう いきゅう<br>両面相 伊久 げどふ だるま とくさかり  | 大判錦絵        | 弘化4-嘉永5年(1847-52)頃  | 井筒屋    |
| 71                          | 歌川 国芳 | ねこのあてし<br>猫の当字 ふぐ   | 大判錦絵        | 天保末(1841-43)頃       | 伊場屋仙三郎 |
| 72                          | 歌川 国芳 | はやりねこのたわむれ おしゆんでんべえ みのくささかりのいろどき<br>流行猫の戯 おしゆん伝兵衛 身の臭姪色時  | 大判錦絵        | 弘化4年(1847)頃         | 山本平吉   |
| 73                          | 歌川 国芳 | どうげけんあわせ<br>道化拳合  | 大判錦絵        | 弘化4年(1847)頃         | 伊場屋仙三郎 |
| 74                          | 歌川 国芳 | がまでほん ひようきんぐら<br>蝦蟇手本 ひやうきんぐら   | 大判錦絵(中判二丁掛) | 嘉永5年(1852)頃         | 大和屋久兵衛 |
| 75                          | 歌川 国芳 | あたるほうのうねがいおがくめん<br>当ル奉納願お賀久面  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永元年(1848)頃         | 中仁     |

|    |       |  |             |                     |        |
|----|-------|--|-------------|---------------------|--------|
| 76 | 歌川 国芳 | にたからぐらかへのむだがき<br>荷宝蔵壁のむだ書  | 大判錦絵三枚続     | 弘化4年(1847)頃         | 伊場屋仙三郎 |
| 77 | 歌川 国芳 | ひやくいろめんそう(あくび ほか)<br>百色面相(あくび ほか)  | 大判錦絵        | 天保中期(1835-39)頃      | 伊勢屋三次郎 |
| 78 | 歌川 国芳 | 狸のうりすへ／狸の引ふね   | 大判錦絵(中判二丁掛) | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 上総屋岩蔵  |
| 79 | 歌川 国芳 | 天狗のまね／地引だぬき  | 大判錦絵(中判二丁掛) | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 上総屋岩蔵  |
| 80 | 歌川 国芳 | 狸のうらない／狸のかんばん  | 大判錦絵(中判二丁掛) | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 上総屋岩蔵  |
| 81 | 歌川 国芳 | あさひなこびとしまあそび<br>朝比奈小人嶋遊  | 大判錦絵三枚続     | 弘化4-嘉永5年(1847-52)頃  | 彫正     |
| 82 | 歌川 国芳 | にんぎょうみたて しんじゅぶつ<br>人形見立 神儒佛  | 大判錦絵二枚続     | 安政3年(1856)頃         | 大黒屋金之助 |
| 83 | 歌川 国芳 | きたいなめい医難病療治  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永2年(1849)頃         | 遠州屋彦兵衛 |
| 84 | 歌川 国芳 | めいよみぎにてきなしひだりじんごろう<br>名誉右に無敵左り甚五郎  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永初期(1848-50)頃      | 恵比寿屋庄七 |
| 85 | 歌川 国芳 | ときにおうつえきだいのまれもの<br>流行逢都絵希代稀物   | 大判錦絵三枚続     | 嘉永5年(1852)頃         | 湊屋小兵衛  |
| 86 | 歌川 国芳 | うきよまたべいめいがのきとく<br>浮世又平名画奇特   | 大判錦絵二枚続     | 嘉永6年(1853)頃         | 越村屋平助  |
| 87 | 歌川 国芳 | しんがくおきなえとき おにのねんぶつ まことうそ だいこくとふくろくじゆのすもう いろとよく<br>心学稚画得 鬼の念仏 誠と嘘 大黒と福祿寿の相撲 色と欲 | 中短冊錦絵四枚     | 天保末(1841-43)頃       | 若狭屋与市  |

### 第5章 粋のファッション・鉄火肌の女たち

|    |       |   |      |                  |         |
|----|-------|---|------|------------------|---------|
| 88 | 歌川 国芳 | おうみのおかね<br>近江之金女                                  | 大判錦絵 | 文政10年(1827)頃     | 川口屋右兵衛  |
| 89 | 歌川 国芳 | けんじょれつぶでん おおいこ<br>賢女烈婦傳 大井児                       | 大判錦絵 | 天保末(1841-43)頃    | 伊場屋仙三郎  |
| 90 | 歌川 国芳 | ほんちやうにじゅうしこう やまとのくにたけのうちむらいまじよ<br>本朝廿四孝 大和国竹の内村今女 | 中判錦絵 | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 村鉄      |
| 91 | 歌川 国芳 | じっけんおんなおうぎ きおんのかじ<br>十賢女扇 祇園権                     | 中判錦絵 | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 藤岡屋慶次郎  |
| 92 | 歌川 国芳 | じっけんおんなおうぎ えぐちのたまえ<br>十賢女扇 江口玉江                   | 中判錦絵 | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 藤岡屋慶次郎  |
| 93 | 歌川 国芳 | さんかいめいさんづくし とうたがいいちすみだがわのしらうお<br>山海名産盡 東都第一角田川の白魚 | 大判錦絵 | 文政末(1828-1830)頃  | 新伊勢屋小兵衛 |
| 94 | 歌川 国芳 | さんかいめいさんづくし ましゅうくじら<br>山海名産尽 紀州鯨                  | 大判錦絵 | 文政末(1828-1830)頃  | 新伊勢屋小兵衛 |
| 95 | 歌川 国芳 | だいがんじょうじゆありがたきしま<br>大願成就有ヶ瀧綺                      | 大判錦絵 | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 伊場屋仙三郎  |
| 96 | 歌川 国芳 | しまぞろいおんなべんけい ほうしてい<br>縞揃女弁慶 宝市亭                   | 大判錦絵 | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 伊場屋久兵衛  |
| 97 | 歌川 国芳 | さんかいめでたいずえ えりまぬきたい<br>山海愛度図会 えりをぬきたい              | 大判錦絵 | 嘉永5年(1852)       | 佐野屋喜兵衛  |

|                       |       |  |         |                     |             |
|-----------------------|-------|--|---------|---------------------|-------------|
| 98                    | 歌川 国芳 | さんかいめでたいずえ はやく酔いをさましたい<br>山海愛度図会 はやく酔いをさましたい | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)          | 山口屋藤兵衛      |
| 99                    | 歌川 国芳 | さんかいめでたいずえ くせがなおしたい<br>山海目出たい図会 くせが直したい      | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)          | 蔦屋吉蔵        |
| 100                   | 歌川 国芳 | 隅田川花火納涼の図                                    | 大判錦絵三枚続 | 嘉永中期(1850-51)頃      | 辻岡屋文助       |
| 101                   | 歌川 国芳 | 両ごく大曲馬の賑い                                    | 大判錦絵三枚続 | 嘉永元-4年(1848-51)頃    | 住吉屋政五郎      |
| 102                   | 歌川 国芳 | 暑中の夕立  | 大判錦絵三枚続 | 嘉永(1848-54)頃        | 林屋庄五郎       |
| 103                   | 歌川 国芳 | 八町づつみ夜のけい                                    | 大判錦絵三枚続 | 弘化元-4年(1844-47)頃    | 人形屋多吉       |
| 104                   | 歌川 国芳 | 当盛風俗好  | 大判錦絵三枚続 | 天保3年(1832)頃         | 井筒屋庄吉       |
| 105                   | 歌川 国芳 | つもる夜の梅                                       | 大判錦絵三枚続 | 嘉永元-5年(1848-52)頃    | 藤岡屋慶次郎      |
| 106                   | 歌川 国芳 | 橋間のすずみふね                                     | 大判錦絵三枚続 | 弘化元-4年(1844-47)頃    | 若宇          |
| 第6章 洋風実験二十四孝・洋風表現の風景画 |       |  |         |                     |             |
| 107                   | 歌川 国芳 | にじゅうしこうどうじかがみ かくきょ<br>二十四孝童子鑑 郭巨             | 大判錦絵    | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 若狭屋与市       |
| 108                   | 歌川 国芳 | にじゅうしこうどうじかがみ そうしん<br>二十四孝童子鑑 曾参             | 大判錦絵    | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 若狭屋与市       |
| 109                   | 歌川 国芳 | にじゅうしこうどうじかがみ たいしゆん<br>二十四孝童子鑑 大舜            | 大判錦絵    | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 若狭屋与市       |
| 110                   | 歌川 国芳 | にじゅうしこうどうじかがみ とうふじん<br>二十四孝童子鑑 唐夫人           | 大判錦絵    | 天保14-弘化元年(1843-44)頃 | 若狭屋与市       |
| 111                   | 歌川 国芳 | とうどにじゅうしこう たいしゆん ゆきんろう<br>唐土廿四孝 大舜 庾黔婁       | 中判錦絵二枚  | 嘉永(1848-54)頃        | 版元未詳        |
| 112                   | 歌川 国芳 | とうどにじゅうしこう ごもう びんしけん<br>唐土廿四孝 呉猛 閔子騫         | 中判錦絵二枚  | 嘉永(1848-54)頃        | 版元未詳        |
| 113                   | 歌川 国芳 | 東都名所 するがだひ                                   | 大判錦絵    | 天保初期(1831-33)頃      | 加賀屋吉右衛門     |
| 114                   | 歌川 国芳 | 東都名所 佃嶋                                      | 大判錦絵    | 天保初期(1831-33)頃      | 加賀屋吉右衛門     |
| 115                   | 歌川 国芳 | 東都橋場之図                                       | 大判錦絵    | 天保初期(1831-33)頃      | 山口屋藤兵衛      |
| 116                   | 歌川 国芳 | 東都三ツ股の図                                      | 大判錦絵    | 天保初期(1831-33)頃      | 山口屋藤兵衛      |
| 117                   | 歌川 国芳 | 東海道五拾三駅四宿名所 程ヶ谷、戸塚、藤沢、平塚                     | 大判錦絵    | 天保5-6年(1834-35)頃    | 鶴屋喜右衛門・蔦屋吉蔵 |
| 118                   | 歌川 国芳 | 東海道五拾三駅五宿名所 大磯、小田原、箱根、三島、沼津                  | 大判錦絵    | 天保5-6年(1834-35)頃    | 鶴屋喜右衛門・蔦屋吉蔵 |
| 119                   | 歌川 国芳 | 東海道五拾三駅五宿名所 赤坂、藤川、岡崎、池鯉鮒、鳴海                  | 大判錦絵    | 天保5-6年(1834-35)頃    | 鶴屋喜右衛門・蔦屋吉蔵 |

|                |       |   |             |                  |             |
|----------------|-------|---|-------------|------------------|-------------|
| 120            | 歌川 国芳 | 東海道五拾三駅四宿名所 宮、桑名、四日市、石薬師  | 大判錦絵        | 天保5-6年(1834-35)頃 | 鶴屋喜右衛門・蔦屋吉蔵 |
| 121            | 歌川 国芳 | 東海道五拾三駅五宿名所 水口、石部、草津、大津、京都  | 大判錦絵        | 天保5-6年(1834-35)頃 | 鶴屋喜右衛門・蔦屋吉蔵 |
| 122            | 歌川 国芳 | 横浜本町之図  | 大判錦絵三枚続     | 万延元年(1860)       | 和泉屋市兵衛      |
| 第7章 歴史物語と忠臣蔵など |       |   |             |                  |             |
| 123            | 歌川 国芳 | こうそごいちだいらせくず さしゅうつかはらせつちゅう<br>高祖御一代略図 佐州塚原雪中                              | 大判錦絵        | 天保7年(1836)頃      | 伊勢屋利兵衛      |
| 124            | 歌川 国芳 | こうそごいちだいらせくず ぶんえいじゅういち ごがつにじゅうようか こむろさんほうろんし<br>高祖御一代略図 文永十一 五月廿八日 小室山法論石 | 大判錦絵        | 天保7年(1836)頃      | 伊勢屋利兵衛      |
| 125            | 歌川 国芳 | さんごくようこすえ かようふじんさいきがなまこをいてはんぞくおうさなぐさむ<br>三国妖狐図会 華陽夫人采姫が眼を射て斑足王をなぐさむ       | 大判錦絵        | 嘉永(1848-54)頃     | 伊勢屋忠助       |
| 126            | 歌川 国芳 | さんごくようこすえ かようふじんろうこのほんぎようをあらわしとうてんにとびさる<br>三国妖狐図会 華陽夫人老狐の本形を顕し東天に飛去る      | 大判錦絵        | 嘉永2年(1849)       | 越前屋八右衛門     |
| 127            | 歌川 国芳 | さんごくようこすえ なんてんじくのごおうはんぞくたいしかいりき<br>三国妖狐図会 南天竺乃国王斑足太子怪力                    | 大判錦絵        | 嘉永(1848-54)頃     | 伊勢屋忠助       |
| 128            | 歌川 国芳 | しもつけのくになすのはらきんもうはくめんきゅうびのあくこたいじのず<br>下野之国奈須の原金毛白面九尾の悪狐たいじの図               | 大判錦絵三枚続     | 天保前期(1830-37)    | 竹内孫八        |
| 129            | 歌川 国芳 | かんしんまたくぐりのず<br>韓信勝潜之図   | 大判錦絵三枚続     | 天保中期(1835-39)頃   | 佐野屋喜兵衛      |
| 130            | 歌川 国芳 | つうぞくさんごくしのうち りょうふをおうとしてとうたくていじょうにまるぶ<br>通俗三国志之内 呂布追董卓庭上転                  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永6年(1853)頃      | 蔦屋吉蔵        |
| 131            | 歌川 国芳 | つうぞくさんごくしのうち げんとくみたびせつちゅうにこうめいをとうのず<br>通俗三国志之内 玄德三雪中孔明訪図                  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永6年(1853)頃      | 蔦屋吉蔵        |
| 132            | 歌川 国芳 | さんごくしちようはんきようのず<br>三国志長坂橋図  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永5年(1852)頃      | 蔦屋吉蔵        |
| 133            | 歌川 国芳 | へいしやうこくにゅうどう<br>平相国入道   | 大判錦絵三枚続     | 天保13年(1842)頃     | 辻屋安兵衛       |
| 134            | 歌川 国芳 | ごうけつはちけい ひようごゆうしやう<br>豪傑八野 兵庫夕照   | 大判錦絵        | 嘉永元-5年(1848-52)頃 | 辻川          |
| 135            | 歌川 国芳 | すまであうかさつまのかみただのりえいかのず<br>須磨寺楼下薩摩守忠度詠歌の図                                   | 大判錦絵三枚続     | 弘化元-4年(1844-47)頃 | 山口屋藤兵衛      |
| 136            | 歌川 国芳 | はっけんでんのうちほうりゅうかく<br>八犬伝之内芳流闘  | 大判錦絵三枚続     | 天保11年(1840)      | 和泉屋市兵衛      |
| 137            | 歌川 国芳 | きよくていおうせいちよはっけんしずいいち<br>曲亭翁精著八犬士随一  | 大判錦絵        | 天保7年(1836)       | 西村屋与八       |
| 138            | 歌川 国芳 | やしまだいかつせん よしつねゆみながしのず<br>八島大合戦 義経弓流之圖                                     | 大判錦絵六枚続の内三枚 | 制作年未詳            | 林屋庄五郎       |
| 139            | 歌川 国芳 | ながとのくにあかまのうらにおいてげんべいおおがつせんへいけいちもんことごとくほろびるず<br>長門國赤間の浦に於て源平大合戦平家一門悉く亡ひる圖  | 大判錦絵三枚続     | 嘉永5年(1852)頃      | 遠州屋又兵衛      |
| 140            | 歌川 国芳 | 忠臣蔵   | 大判錦絵三枚続     | 制作年未詳            | 伊勢屋忠助       |
| 141            | 歌川 国芳 | 忠臣蔵十一段目両国橋勢揃図   | 大判錦絵三枚続     | 嘉永5年(1852)       | 加賀屋吉右衛門     |

|     |       |   |         |              |            |
|-----|-------|---|---------|--------------|------------|
| 142 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎししょうぞう おおほしゆらのすけよしたか<br>誠忠義士肖像 大星由良之助良雄     | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)   | 住吉屋政五郎     |
| 143 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎししょうぞう やだごろうざえもんすけたけ<br>誠忠義士肖像 箭田五郎左工門助武    | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)   | 住吉屋政五郎     |
| 144 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎししょうぞう やとうよもしちのりかね<br>誠忠義士肖像 矢頭與茂七教兼        | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)   | 住吉屋政五郎     |
| 145 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎししょうぞう なかむらかんすけまさとき<br>誠忠義士肖像 中村勘助正辰        | 大判錦絵    | 嘉永5年(1852)   | 住吉屋政五郎     |
| 146 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎしでん とみもりすけすけえもんまさより<br>誠忠義士伝 冨守祐右衛門正固       | 大判錦絵    | 弘化4年(1847)   | 海老屋林之助     |
| 147 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎしでん おりべやすべえたけつね<br>誠忠義士伝 織部易兵衛武庸            | 大判錦絵    | 弘化4年(1847)   | 海老屋林之助     |
| 148 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎしんめいめいかがみ はやみそうざえもんみつたか<br>誠忠義臣名々鏡 早水総左衛門満堯 | 大判錦絵    | 安政4年(1857)   | 堀越         |
| 149 | 歌川 国芳 | せいちゆうぎしんめいめいかがみ はやのかんべいつねよ<br>誠忠義臣名々鏡 早野勘平常世      | 大判錦絵    | 安政4年(1857)   | 堀越         |
| 150 | 歌川 国芳 | 文を読む女   | 紙本着色・軸装 | 嘉永(1848-54)頃 | 149.0×65.5 |
| 151 | 歌川 国芳 | ほとぎす<br>時鳥を見る遊女                                   | 紙本着色・額装 | 嘉永(1848-54)頃 | 119.0×29.0 |
| 152 | 歌川 芳幾 | うたがわよしうが うたがわくによしついでんえ<br>歌川芳幾画 歌川国芳追善絵           | 大判錦絵    | 文久元年(1861)   | 広岡屋幸助      |